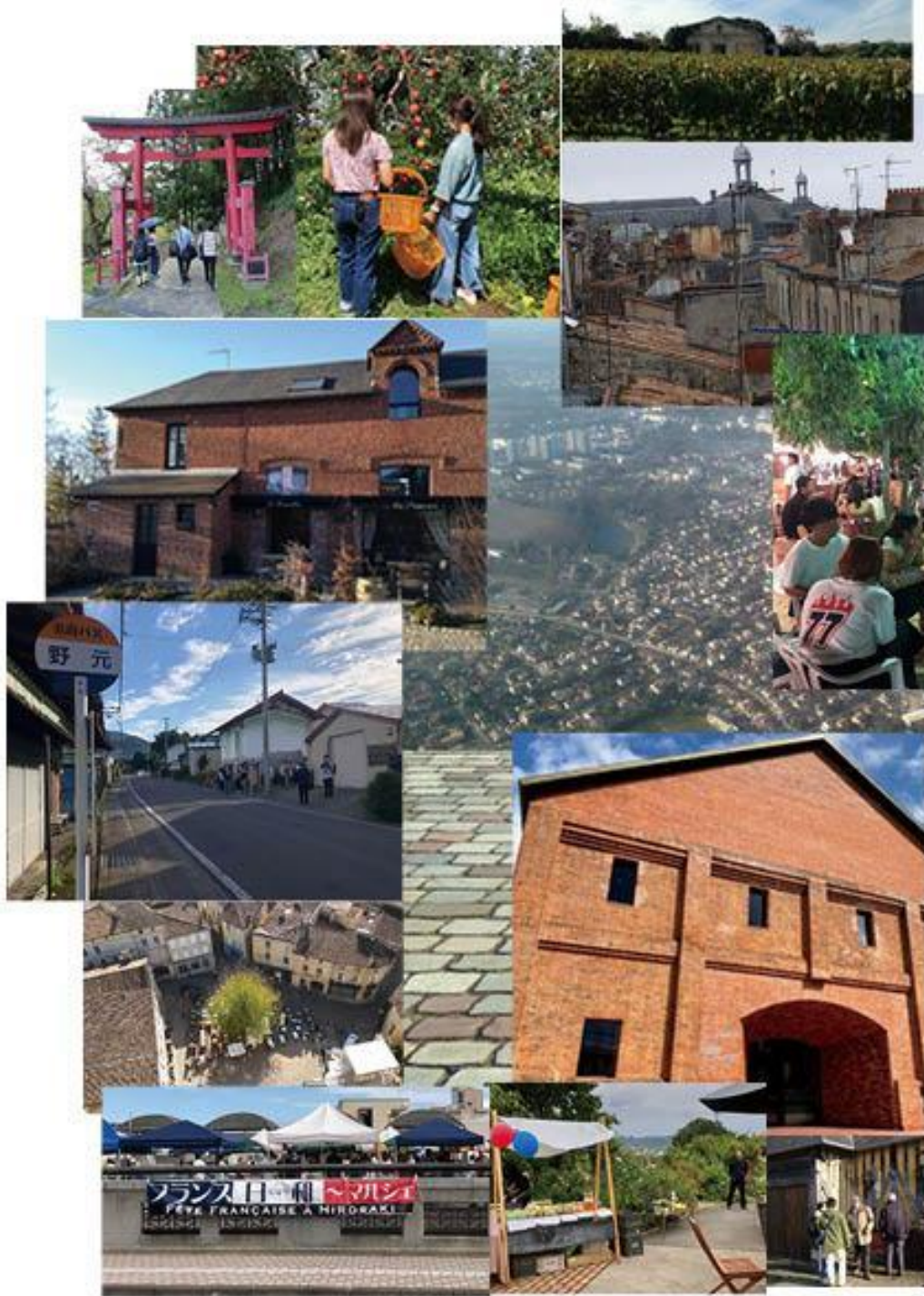


公開シンポジウム

地域へのめざめ

「弘前×フランス」で育む複言語・複文化



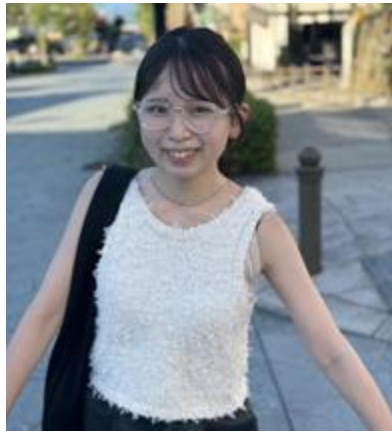
司会



高橋 梓

近畿大学

スピーカー



齋藤 結友

弘前大学
人文社会科学部 4年



鎌田 翔至

弘前大学
人文社会科学部
2022年卒業

2008	弘前大学フランス語ホームページ Place de la Francophonie開設
2009	オフ会活動「フランス語サークルCercle Francophone」立ち上げ(読書会)
2010	Cercle Francophone活動リニューアルと活動報告ページ新設
2011	2月 Twitter試運転 5月「弘前直送便」(フランス語実習履修生によるフランス語での地域発信)新設 7月 第1回まちなかフランス語サークル 12月 Facebook公開
2012	Cercle Francophone弘前 マルシェFORET出展:「フランス語市場」

2013	6月 Cercle Francophone特別活動:「市長車座ミーティング」@コラボ弘大 1F 8月 平成25年度「学都弘前」学生地域活動支援事業費補助金採択 10月 NPO harappaコトリcaféとコラボ 弘前マルシェFORET出店:「フランス語市場」「学都弘前」対象事業 *「Tu sais, j'ai trouvé!」第1号発行(「学都弘前」対象事業) 11月 複言語・複文化教育プロジェクト「トーク・セッション」:つながることの大切さ-複言語・複文化の考え方から生まれてくるもの@弘前大学 ゲスト:慶応義塾大学 國枝孝弘氏 12月 複言語・複文化教育プロジェクト「シンポジウム:これで行いのか、大学の外国語教育!」@弘前大学みちのくホール ゲスト:日本語政策学会会長 森住衛氏、京都大学名誉教授 大木充氏、京都大学大学院教授 西山教行氏 「弘前直送便」Sélection集vol.1発行
------	--

2014	4月「複言語・複文化教育プロジェクト(フランス語モデル)」→通称開始「弘前×フランス」プロジェクト *2014年度弘前市/弘前大学人文学部地域未来創生センター共催事業 5月 月一まちなかコラボ企画スタート「ベタンクであそぼう!」@弘前公園レクリエーション広場 共催:弘前市ベタンク協会 6月「みんなが知っている曲をフランス語でうたってみよう!」@まちなか情報センター 共催:あんよ・せらびー共催研究会(「ひろさきアフタースクール事業」) 7月「音楽の祭日in弘前」Fête de la musique à Hirosaki 音楽の祭日実行委員会「音咲き」主催 @蓬萊広場/まちなか情報センター*「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業 8月「Bix&Markiと交流しようー音楽とフランス語に出逢う午後」@めん房たけや 9月「Fête Française à Hirosaki ~フランス日和」初日@蓬萊広場/2日目「シスト」@土手町商店街 共催:土手町カルチャーロード 後援:アンスティテュ・フランセ/在日フランス大使館 10月「『弘前×フランス』プロジェクトって?」(弘大祭内企画)@弘前大学 11月「弘前とシードル文化」ガイドツアー@弘前市内/お話と交流会@弘前シードル工房kimori 慶応義塾大生とのプレゼン交流@弘前大学 12月「フランス・アニメでフランス語をかじる」@Eat and Talk 1月「ガレット・デ・ロワをつくろう!」@SKIP HEARTクッキングスタジオ 2月「ヒロロバンフェスタ2015」出展参加@ヒロロスクエア学生海外PBL@ポルドー、ブーヴロン・アン・ノージュ *弘前大学グローバル人材育成事業採択 3月 RPK2015(第29回関西フランス語教育研究会)にて学生の初アトリエ発表@アンスティテュ関西一大阪
------	--

2015	5月「ベタンクであそぼう!」@清水交流センター 共催:弘前市ベタンク協会 7月「ママフェスタ2015・夏」ワークショップブース参加@ヒロロスクエア 9月「フランス直送便」vol.1発行 *前年度海外PBL活動成果/取材等の市民への報告・還元 「弘前×フランス」週間@弘前市内各所 後援:アンスティテュ・フランセ/在日フランス大使館 ・シードル&ベルキューブ:マリアージュ投票! りんご収穫祭企画@りんご公園 共催:弘前市シードル研究会 ・「ひろさき・ゆかりのフランス地方紹介」*シードル街写真真展&学生海外PBL2014報告展@弘前中三ガレリア ・「カンパメール観光局 理事長 クリスチャン・ボサール氏講演」@百石町展示館 ・「言語への目覚め」活動@弘前学院大学@放課後子ども教室(弘前市立西小学校) 「フランス日和~マルシェ2015 Fête Française à Hirosaki 2015」@蓬萊広場 *1%システム採択事業 ・「まちなかトークセッション:『弘前×りんご×フランス』vol.1」@土手町コミュニティパーク ゲスト:慶応義塾大学 國枝孝弘氏(進行)、クリスチャン・ボサール氏、弘前シードル工房kimori 高橋哲史氏 10月 学生海外PBL2015@ポルドー 11月「太宰治『津軽弁×フランス語』コラボ朗読会」@太宰治まなびの家 共催:津軽カリスト 12月「『弘前×フランス』プロジェクト2015報告会」(学生発表/特別発表)@百石町展示館 共催:科研[大木充][熊野] 2月「ヒロロバンフェスタ2016」出展参加@ヒロロスクエア 3月 RPK2016(第30回関西フランス語教育研究会)にて学生のアトリエ発表@上田安子服飾専門学校(大阪)
2016	5月「ベタンクであそぼう!」@弘前公園レクリエーション広場 共催:弘前市ベタンク協会 7月「ママフェスタ2016 夏」ワークショップブース参加@ヒロロスクエア 「Bix&Markiと交流しようー音楽とフランス語に出逢う午後」@めん房たけや 9月 放課後子ども教室「フランスを感じてみよう!」@弘前市立第三大成小学校 「弘前×フランス」週間2016@弘前市内各所 後援:アンスティテュ・フランセ/在日フランス大使館 ・「ひろさき・ゆかりのフランス展」@弘前中三ガレリア ・「フランス映画のゆうべ」『たそがれの女心』/『俳優探偵ジャン』@百石町展示館 「フランス日和~マルシェ2016 Fête Française à Hirosaki 2016」@蓬萊広場 *1%システム採択事業 ・「シードル&ベル・キューブ」りんご収穫祭2016参加企画@りんご公園 ・「まちなかトークセッション:『弘前×りんご×フランス』vol.2」@土手町コミュニティパーク ゲスト:慶応義塾大学 國枝孝弘氏(進行)、ラクネクシー果樹園 バスカル・ガルブ氏、佐藤袋店 佐藤義博氏 10月 海外PBL(学生市民等協働プログラム)@ポルドー 12月 宮城学院女子大学クリスマスマーケット2016参加(三大学交流)@宮城学院女子大学 3月 RPK2017(第31回関西フランス語教育研究会)にて学生のアトリエ発表@上田安子服飾専門学校(大阪)
2017	5月「ベタンクであそぼう!」@清水交流センター 共催:弘前市ベタンク協会 7月「ママフェスタ2017 夏」ワークショップブース参加@ヒロロスクエア 「Bix&Markiと交流しよう! -りんご畑で出逢う音楽とヨーロッパ・多言語・多文化カフェ」@弘前シードル工房kimori 9月「弘前×フランス」週間2017@弘前市内各所 ・「ひろさき・ゆかりのフランス展2017」@弘前中三ガレリア 「フランス日和~マルシェ2017 Fête Française à Hirosaki 2017」@蓬萊広場 *1%システム採択事業 11月 慶応義塾大学SFC訪問 & ディスカッション交流@慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス 3月 RPK2018(第32回関西フランス語教育研究会)にてアトリエ発表(学生参加)@上田安子服飾専門学校(大阪)

2018	<p>(2月-)4月 弘前大学資料館 第18回企画展:「弘前×フランス」:外国語教育×フィールドワークの可能性 2/21-4/28 クロージング企画:企画展ガイドツアー+フリー・ディスカッション 4/28 5月「ベタンクであそぼう!」@清水交流センター 共催:弘前市ベタンク協会 7月「ママフェスタ2016 夏」ワークショップブース参加@ヒロロスクエア 「Bix&Markiと交流しようー音楽とフランス語に出逢う午後」@HLS弘前 9月「弘前×フランス」週間2018@弘前市内各所 ・「ひろさき・ゆかりのフランス展:カルヴィル・プラン〜フランス伝統菓子のりんご〜」@弘前中三ガレリア ・「フランス人落語パフォーマー 尻流 複写二(シリル・コピーニ)独演会」@ヒロロスクエア・市民文化交流館ホール ・「フランス日和〜マルシェ2018 Fête Française à Hirosaki 2018」@蓬萊広場 *1%システム採択事業 ・「公開トークイベント:『もっと知りたい! フランス』」@弘前中三ガレリア ゲスト:French Bloom Net主宰 神戸大学講師 釣馨氏、琉球大学/沖縄国際大学講師 ジスラン・ムートン氏 ・MOUTON氏制作アプリSpotfrenchを通じた学生(慶応義塾大)交流 *台風により、まちあるき中止) 2月「ヒロロ パンフェスタ2016」出展参加@ヒロロスクエア</p>
2019	<p>5月「ベタンクであそぼう!」@清水交流センター 共催:弘前市ベタンク協会 7月「Bix&Marki〜フランス語と音楽との出逢い」@オープンガーデン☆大きなくりの木の下で(平川市) 「Bix&Marki〜フランス語と音楽との出逢い」@HYPE 8月「手回しオルガンワークショップ」@集会所indriya ディスカッション交流 9月「HARVEST TIME HIROSAKI 2019」内学生企画「フランス日和〜プチ・マルシェ」開催@えきどてプロムナード 「フランス日和〜マルシェ2019 Fête Française à Hirosaki 2019」@蓬萊広場 *自立運営化 ・【交流企画】近畿大学ブース ・「トークセッション!」@ゲスト:French Bloom Net主宰 神戸大学講師 釣馨氏、通訳案内士・翻訳士 福井寧氏 (12月 学生シンポジウム「6大学と学生1万人が弘前をつくる」参加@ヒロロスクエア) 2月「ヒロロ パンフェスタ2020」出展参加@ヒロロスクエア 3月 RPK2020(第34回関西フランス語教育研究会)にてアトリエ発表(学生参加)@上田安子服飾専門学校(大阪)※コロナ対応で中止→学生ディスカッション交流(ZOOM) with「フランス・トライアングル研究会」@近畿大学+弘前大学</p>
2020	<p>9月「クラウド・ファンディング:【コロナに負けない】学生と市民で手回しオルガンを制作し、弘前の街を盛り上げたい!」@CAMPFIRE 9/2-10/31 「おうちでフランス日和〜マルシェ2020〜セット」限定販売 9/4 ?〜9/16 協力:HEBAプロジェクト 「Petit Marché プチ・マルシェ」@えきどてプロムナード ※かみどて朝市ブース出展 9/13 「フランス日和〜マルシェ2019 Fête Française à Hirosaki 2019」@蓬萊広場+オンライン9/26 *自立運営 ・【オンライン企画】インスタグラムによるライブ配信、「おうちでマルシェセット」購入者との会場でZOOM交流 ・「オンライン・トークセッション!」※司会:高橋先生(近畿大学)・松井先生(宮崎大学)・藤田先生(多摩大学)による提案企画 10月「ひろさき煉瓦物語」まちあるき@まちなか情報センター〜弘前大学 10/11+10/18 中止→11/28 11月「近畿大学×弘前大学 公開ディスカッション:地域と世界をつなぐ」@ZOOM ※近畿大学準備企画 11/27</p>

2021	<p>※※「地域と世界をつなぐ」(IA,IB,IIA,IIIB授業リニューアル)→2021年度をもって閉講// 8月 複文化教育 交流実験2021 8/28 ※2020年度はコロナ禍により中止。2021年度は初の交流実験だったが、各大学のコロナ対応策により、県外学生・近大教員は現地不参加(一部オンライン参加)になり、その他教員(参与観察等)、弘大生のみ現地参加 11月-「地域と世界をつなぐIB」取材・編集→完成記事掲載</p>
2022年	<p>8月 複文化教育 交流実験2022 8/26-28 ※県外学生と初の対面交流 9月「まちなかピクニック2022 フランス日和〜マルシェ 出展」 3月 交流実験2023・春@関西「弘前大学×近畿大学 動詞の教養教育2023」参加 RPK2023(第37回関西フランス語教育研究会)参加</p>
2023年	<p>9月 複文化教育 交流実験2023・夏 9/2-3 「地域のお菓子和ことばからフランスの地方を知ろう!」成果ポスター展 9/13-25 「フランス日和〜ジャルダン〜プチ・マルシェ」9/30 //2024.10.10現在</p>



21^e Arr.

**Tu sais,
j'ai trouvé!**

あのね、見つけた!

弘前大学フランス語HPオフ会活動
rela (Franzophone) / フランス語リーガル実行

複言語・複文化
プロジェクト

「まちをキャンパスに!!」

フランス語で
フランス語が.あ.う!



**Tu sais, Vol.9
j'ai trouvé!**

あのね、見つけた!

弘前の中のフランスを探そう!



「弘前×フランス」プロジェクト 弘前グローバル・アクション 発行



Vol.10

**Tu sais,
j'ai trouvé!**

あのね、見つけた!

弘前の中のフランスを探そう!

「弘前×フランス」プロジェクト 弘前グローバル・アクション 発行



地域へのめざめ⁺_o•

「弘前×フランス」で育む複言語・複文化

高橋梓（近畿大学）

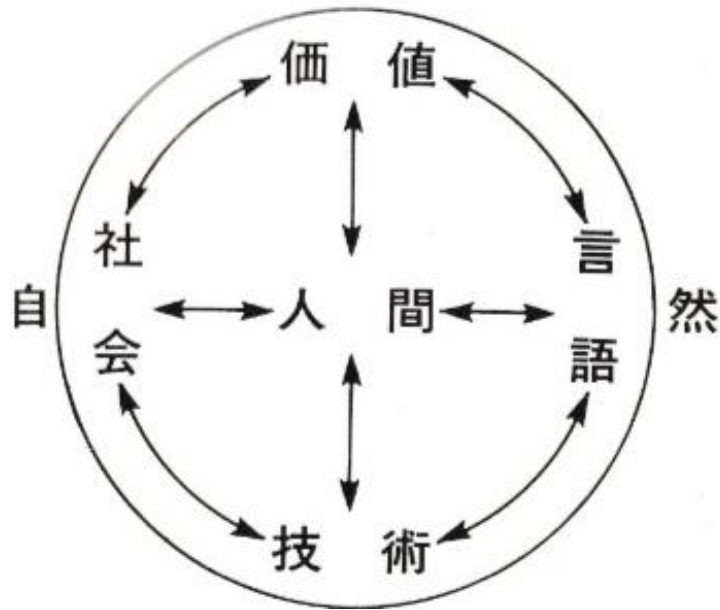
複言語・複文化とは？

- 個人がいくつかの言語と文化を身につけている状態
- 複言語・複文化を考えるときに重要なこと
 - ①文化とは何か？
 - ②文化と言語の関係とは？

文化とは？

- タイラー：知識・信仰・芸術・道徳・法律・慣習・その他、およそ人間が社会の成員として獲得した能力や習性の、複合的全体（わかりにくい.....）
 - クラックホーン：外面的・内面的な生活様式の体系（もう一声！）
 - 平野健一郎：生きるための工夫（！）
- ⇒ 我々の「生きるための工夫」は一通りか？

文化と言語の関係



- 人間が生きるために工夫が必要（文化の誕生）
- 同じ価値観を持ち、技術を伝えるために言語が必要

⇒一つの文化には一つの言語がある

⇒複文化なら複言語！

子供が大人になるまでに

- 個人→家庭→保育園→学校→大学→社会→国.....
- それぞれの文化で言語を習得
- 成長に従い共通語を意識⇒**地域性の喪失**

⇒弘前市で様々な地域の学生を交流させ、自身の複言語・複文化を自覚する教育プログラムを開始

プロジェクトの特徴

- フランス語学習コミュニティから出発し、大きく発展
- 大学の外で様々なフィールドワークを行った
- 方言・地域文化との接触により自他の違いを認識

⇒ 本プロジェクトの教育的意義とは？



本日の目的と内容

- 弘前市での複言語・複文化教育プロジェクトの仕掛け人である熊野真規子氏を囲み、四つの話題から議論する

【話題提供者】

- ① 國枝孝弘（慶應義塾大学）：プロジェクトの歴史について
- ② 松井真之介（宮崎大学）：フィールドワークについて
- ③ 安藤博文（静岡大学）：方言について
- ④ ジスラン・ムートン（同志社大学）：教育的な意義について

⇒ その後、全体で議論しましょう！